

一般常識科目の点数が伸びない原因の一つとして、出題者（試験委員）がイメージしている「常識」が受験生の間に浸透していない点を指摘することができます。

例えば、平成29年度の択一式で出題された「男女間の賃金格差の程度」であるとか、平成23年選択式で出題された「電産型賃金制度」などは、企業の労務管理に携わる専門職としては当然知っておくべき「常識」である、これが出題者の意識だと思われま

ところが、多くの受験生は、大学の講義などでは必ず触れられているこの種の「常識」をそもそも知らない（または忘れてしまっている）ために、本番で戸惑ってしまうのです。

本講座では、一般常識科目における頻出分野に絞って、「専門職のたしなみとしての常識」が備わるように、実務の動向を踏まえつつもアカデミックに徹底解説講義します。一般常識の「地力」をつけることにより、合格可能性を着実にアップさせることを目指します。

滝則茂講師が担当する、オプション講座

リニューアル!

一般常識徹底解説講座 [全14回 / 別売]

労一・社一の重要事項を徹底解説!

「働き方改革に関する」近年の法改正に対応!

I. 逐条解説編 (6回)

コンメンタール労働契約法 (2.5H×2) ▶ コンメンタール均等法、パート・有期労働法 (2.5H×2) ▶ コンメンタール社会保険労務士法 (2.5H×2)

II. 基礎知識編 (6回)

労働施策総合推進法・高齢者雇用安定法の基礎知識 (2.5H) ▶ 労働者派遣法の基礎知識 (2.5H) ▶ 労働組合法の基礎知識 (2.5H) ▶ 国民健康保険法の基礎知識 (2.5H) ▶ 介護保険法の基礎知識 (2.5H) ▶ 社会保障制度の歴史と現状 (2.5H)

III. 過去問解説・出題予測編 (2回)

労働一般常識 (2.5H) ▶ 社会保険一般常識 (2.5H)

こんな方にオススメ

- 一般常識 (労一・社一) が苦手な方 社労士本試験で、一般常識で悔しい思いをした方 一般常識科目になかなか勉強時間を割けない方
 合格後、労務管理や社会保障のプロとして活躍したい方 従来の一般常識講座では物足りない方

〈I 逐条解説編〉(6回)

選択式や択一式で、深い知識まで問われる可能性のある法律について、徹底的に逐条解説で理解し、どのような角度で問われても正解に到達できるようにします。

1. コンメンタール労働契約法 (2.5H×2)

通達・判例をふんだんに織り交ぜ、1条から21条まで、全条文の趣旨と解釈上のポイントを解説します。

2. コンメンタール均等法、パート・有期労働法 (2.5H×2)

均等・均衡処遇の推進という時代の流れを踏まえて、重要条文を解説します。近年の法改正事項や、通達・判例に関する知識の習得にも力を入れます。

3. コンメンタール社会保険労務士法 (2.5H×2)

社労士業界の歴史と近年の動向を踏まえ、重要条文を解説します。

〈II 基礎知識編〉(6回)

基礎知識を押さえておくことが必須となる、出題頻度の高い項目について、基礎知識を確実に習得します。

1. 労働施策総合推進法・高齢者雇用安定法の基礎知識 (2.5H)

パワハラ対策の法制化、60歳台後半の高齢者就業確保措置の導入など、近年の法改正を盛り込

んで基本事項を解説します。

2. 労働者派遣法の基礎知識 (2.5H)

近年の法改正の趣旨を踏まえ、難解な法律をメリハリを付けて解説します。

3. 労働組合法の基礎知識 (2.5H)

憲法28条の解釈を踏まえ、労働組合の意義、団体交渉、労働協約、不当労働行為に関する基本事項を解説します。

4. 国民健康保険法の基礎知識 (2.5H)

保険の適用(被保険者、保険料など)に関しては地域保険としての特色を踏まえ、また、保険給付に関しては健康保険法との比較に留意しつつ、幅広く知識を習得します。

【平成30年 社労士本試験(労一)問4 肢A】

ある企業の全工場事業場に常時使用される同種の労働者の4分の3以上の数の者が一の労働協約の適用を受けているとしても、その企業のある工場事業場において、その労働協約の適用を受ける者の数が当該工場事業場に常時使用される同種の労働者の数の4分の3に達しない場合、当該工場事業場においては、当該労働協約は一般的拘束力をもたない。
→○

事業場単位の一般的拘束力であるから、そのとおり○。しかし、成績診断回答者の4割がこの肢を×と判断している。労働組合法17条は、基本条文のひとつであり、きちんと学習していれば正しく正誤判断できた肢である。

Web・音声DL・スマホ収録担当
DVD収録担当
滝 則茂
(たきのりしげ) LEEC専任講師



5. 介護保険法の基礎知識 (2.5H)

基本事項を抽出して、情報をすっきりと整理し、インプットの促進を目指します。

6. 社会保障制度の歴史と現状 (2.5H)

社会保険を中心とする我が国の社会保障制度の歴史を概観し、その後で、制度の現状に関する資料(統計など)を紹介します。

〈III 過去問解説・出題予測編〉(2回)

過去3年間の一般常識科目の選択式・択一式の本試験問題を詳細に解説し、これを踏まえて、2024年本試験での出題確率の高い論点について言及します。

1. 労働一般常識 (2.5H)

単に知識面での解説を行うにとどまらず、解答時の思考過程も開示します。

2. 社会保険一般常識 (2.5H)

社会保険科目の横断整理という観点を踏まえた解説を重視し、社会保険科目全般の基礎固めにも役立ちます。

※使用教材：滝講師オリジナルレジュメ